

■iDiメッセージ

鴨井 久一 iDi 歯科医療情報推進機構 理事長

鈴木 仙一 iDi 歯科医療情報推進機構 理事

■iDi新春座談会

iDi 2025年の活動方針

■iDi新春対談

なぜ『かかりつけ歯科医』のいる人は長寿なのか？  
～かかりつけ歯科医の役割とその背景～

星 旦二 先生 × 松本 満茂 iDi 専務理事

■iDi認定歯科医師インタビュー

山川 晃司 チェリー歯科医院(神奈川県)

私たちは新たな付加価値を創造し、  
モノにもう一度「命」を吹き込む会社です。

Make things regenerate.

We create and add extra values, in order to breathe “life” into matters once again.

## Recycle

貴金属分析・精錬

自社工場にて高精度な分析精錬を行い、使用済の貴金属を1gたりとも無駄にする事なく回収いたします。回収した貴金属はインゴットとしてだけでなく、歯科用合金「キャストマスター」や、貴金属粘土「アートクレイシルバ-」としても生まれ変わります。

## Clean

産業廃棄物適正処理

第三者評価機関として都が指定した公益財団法人東京都環境公社より、優良性基準適合の認定(産廃プロフェッショナル)を取得しております。全国の事業所につきましても同様の基準で産業廃棄物を適正処理する体制を構築しております。

## Support

歯科研修会場 DHA

歯科医師・技工士・衛生士の皆様の学術活動にお役に立つことを第一義とし、個人・スタディグループ・学会等、主催を問わず会議・講習会・実習会など多目的に有効利用してください。



- ◆ISO9001認証取得
- ◆ISO14001認証取得
- ◆LPPM認証取得
- ◆JAPHIC認証取得



相田化学工業株式会社

歯科営業部  
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2  
TEL: 042-366-1201 FAX: 042-366-3101  
札幌・仙台・新潟・郡山・埼玉・千葉・神奈川・東京・甲府  
長野・静岡・名古屋・大阪・広島・香川・福岡・鹿児島



## iDi 理事メッセージ

## 鈴木 仙一

Senichi Suzuki

歯学博士  
医療法人社団ライオン会 理事長  
iDi 歯科医療情報推進機構 理事



ICOI国際口腔インプラント学会 世界会長(2019~2022)  
ICOI国際口腔インプラント学会 本部理事、日本法人役員、特別顧問  
ICOI国際口腔インプラント学会 Diplomat  
公益社団法人 日本口腔インプラント学会 専門医・指導医  
日本健康科学学会 常任理事会 学術大会長  
ISO (International Society of Osseointegration) 会長

1984年 日本大学松戸歯学部卒業  
1987年 ライオン歯科を開業  
2000年 日本大学松戸歯学部にて博士号(歯学)取得  
2006年 日本大学松戸歯学部臨床教授任命  
ライオンインプラントセンター開設  
2007年 日本口腔インプラント学会優秀論文賞受賞  
2011年 南カリフォルニア大学歯学部客員臨床教授就任  
2019年 ICOI国際口腔インプラント学会 世界会長就任

## 日本一地価が高いところで開業している歯科医師でもあります

私は歯科医療情報推進機構が発足してまもなくから、理事を務めさせていただいております。主にインプラントのセーフティマーク部門を担当しております。

1987年2月5日に、神奈川県海老名市にてライオン歯科を開業しました。現在、医療法人社団ライオン会として、銀座、町田、海老名に3軒、トータル5軒を展開しております。

銀座は日本一地価が高い鳩居堂の2軒となりの銀座大黒屋さんの3階にて開業しておりますので、私が、日本一地価が高いところで開業している歯科医師でもあります。

27歳で海老名に開業した時に、高校の同級生にいつかは日本のど真ん中で開業できる歯科医師になりたいと話していたそうで、奇しくもそれを実現した形となりました。

学歴は、日本大学松戸歯学部を1984年に卒業、順天堂大学医学部大学院を2015年に卒業しました。大学院では、インプラント治療と脳波の関係の研究をして、インプラント治療により、脳波が改善されることが示唆されました。順天堂大学医学部病院管理学同門会会長を務めております。現在、大学関係は、日本大学客員教授、フランススコ・マロキン大学客員教授、濱州医科大学煙台口腔病院名誉教授、以前には南カリフォルニア大学歯学部客員臨床教授を仰せつかりました。

日本歯科医師会においては、日本歯科医師会代議員を5年務めております。海老名市歯科医師会会長を2015年から4年間務め、会員の全員がグルコセンサー、舌圧計、同じ体組成計を持つ歯科医師会にし、これを利用して海老名スタディーを行いました。65歳以上の歯科のメンテナンスに通っている海老名市民848名を調査した結果、既にオーラルフレイルになっている方が24,8%にも及ぶことがわかりました。その方たちに舌圧などを鍛える器具などでトレーニングを実施したところ、56%の方がオーラルフレイルから脱却することができました。

その後、本格的なオーラルフレイル健診を日本で初めて施行しました。また、学会活動では、2012年より1年間ICOI国際口腔インプラント学会の日本会長を務め、2019年より3年間ICOI国際口腔インプラント学会の世界会長を務めました。この学会は世界で最大のインプラント学会かつ、インパクトファクターとってクラリベイト・アナリティクス社が決めている学会雑誌のランキング付けのランクが世界のベスト8に入っている学会です。

また、執筆活動においては、「オーラル・インプラント・リハビリテーション・シリーズ」という著書を、クインテッセンス出版社から4冊上梓しております。趣味は車とゴルフです。今後ともよろしくお願いたします。

## iDi 理事長メッセージ

## 鴨井 久一

Kyuichi Kamoi

歯学博士、医学博士  
iDi 歯科医療情報推進機構 理事長



1979年 日本歯科大学歯周病科教授  
1995年 日本歯科大学付属病院院長  
2001年 日本歯科大学大学院院長  
2004年 日本歯周病学会理事長  
2005年 日本歯科大学名誉教授  
2006年 ウィーン大学再生医療研究所客員教授  
2010年 カンテンプル歯科大学客員教授  
2013年 瑞宝中綬章受章

## フェムテックと腸内環境について

フェムテック(Femtech)とは、「女性(Female)」と「技術(Technology)」を組み合わせた造語で、女性特有の健康問題(精神的、肉体的)に対応する技術やサービスを指します。フェムテックが注目される背景には、大きく2つの要因があります。

ひとつは女性の社会的進出です。社会での女性の活躍が進む中で、女性特有の健康問題がより広く認識されるようになりました。また、テクノロジーの進化も挙げられます。AI(人工知能)やビッグデータの活用により、個々の健康状態に適したヘルスケアが可能となりました。また、SNSの普及により、女性の健康問題をオープンに発信できる場が増えたことも、フェムテックが注目される要因になっています。

女性の悩みの一つに便秘や下痢が挙げられますが、これには食事内容の改善と腸内細菌、特に善玉菌の活性化が重要です。これまで「脳・腸相関」が注目されてきましたが、口腔内の健康とも深く関わりがあります。

1990年代に報告された歯周医学では、歯周病が早産や低体重児出産に関連することが示されています。歯周病による炎症でPGE2などのケミカルメディエーターが血液中に増えたり、血液中に侵入した歯周病菌が胎児に影響を与えたりすることで、早産や低体重児出産のリスクが高まるとされています。

また、女性ホルモンの影響により、思春期性歯肉炎や妊娠性歯肉炎、更年期には慢性剥離性歯肉炎が発症することがあります。さらに、歯周病と腸内細菌の関連も注目されています。口腔内の悪玉菌が大腸内にも見られることがあり、口からの予防管理、口腔ケアは腸内環境の改善にも寄与すると注目を集めています。

腸内細菌の善玉菌を活性化するために、ロイテリ菌(乳酸桿菌)の投与が20年近く研究されてきましたが、口腔ケアは消化器系や呼吸器系の予防の最前線としての役割を果たしており、その重要性がますます高まっています。

コロナウイルスの抑制に関しては、mRNAワクチンが登場しましたが、その功罪を巡る議論が続いています。ワクチンが産生するスパイクにエストロゲン受容体様の活性があり、癌化のリスクも指摘されています。一方、基本的な予防法として、口腔ケア、鼻腔ケア、手洗いといった衛生管理が引き続き重要です。また、新しいワクチン情報を収集することも必要です。

フェムテックは、女性の社会的進出をサポートし、生理的な体調や精神的なバックアップに大きな力を発揮し社会構造を変革してゆくものと思われます。女性の社会的進出を支え、少子高齢化時代における女性の役割を大きく変革する可能性を秘めています。

そのため、女性特有のホルモンバランスや腸内細菌の健康維持が重要です。プロバイオティクスと言われている腸内細菌の善玉菌を増やすことでは、食生活においてもビフィズス菌を増やし、繊維性食品の摂取も大切です。「医食同源」の考え方にに基づき、フェムテックを取り入れた生活の質の向上が、女性の社会的活躍を後押しすると期待しています。

# 新春座談会

# iDi 2025年の活動方針

現在、歯科医療業界は、高齢化社会への対応、デジタル技術の普及、歯科医療の地域間格差、人材不足や働き方改革など、さまざまな課題に直面しています。2025年を迎えるにあたり、iDiはこうした課題解決に取り組むべく、今年の活動方針と方向性について意見交換を行ないました。今後も歯科医療を通じて国民の健康寿命の延伸を図り、歯科医療の健全な発展を目指して努力を続けてまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2024年を振り返って

「鴨井」 本日の座談会ではiDiの昨年の取り組みを振り返りつつ、今年の活動方針と方向性について意見交換を行ないたいと思います。よろしくお願いたします。



**吹野昭治**  
iDi 監事  
元公益財団法人がん研究振興財団 事務局長

**鴨井 久一**  
歯学博士、医学博士  
iDi 理事長

**松本満茂**  
iDi 専務理事

**野山暉男**  
iDi 顧問  
元関東信越地方医務局次長

める活動もしていきたいですね。

術期の口腔機能管理が行なわれている例は依然として少ない状況です。

られますね。

「松本」 iDiでは病院が近隣の歯科医院と連携することで、

「野山」 モデル事業をもっと積極的に展開すべきだと思いま

「吹野」 歯科治療ユニットの整備や歯科医師、歯科衛生士の雇用など、病院側にとって多額の投資が必要となるのが、広く普及しない要因のひとつに挙げ

「松本」 連携することによって、周縁の投資は限りなく少なくなりま

「野山」 厚生労働省や財務省と連携して進める必要があ

「松本」 2024年は「国民皆歯科健診」の普及を目指し、多方面で活動を展開しました。6月には歯科診療報酬の改定が行なわれ、「口腔管理強化」「外来安全対策」「外来感染対策」の施設基準に対応したセミナーを5回開催しました。

科健診の義務化に向けた資金確保が進んでいないのが現実です。これまで何度も財務省や厚労省に働きかけてきましたが、大きな進展は見られませんでした。

「鴨井」 そのほかにも、医科歯科連携セミナーや誤嚥性肺炎予防に関する実践講習会、さらには歯科学会も実施しましたね。

「松本」 その代わりについてはなんですが、設立10周年を迎えた2013年に星巨二先生から講演いただいた「かかりつけ歯科医がいる人は長寿」という研究成果に改めて注目し、全身の健康管理について、かかりつけ歯科医の重要性を国民に広くアピールしたいと考えています。

「松本」 はい。9月の歯科学会では、日本歯科医師会常務理事の山本秀樹先生にご講演いただき、ディスカッションも行ないました。ただ、国民皆歯科健診の実現には、早くても2040年が目標という厳しい現状が示されました。

「松本」 また、長年訴えてきた周術期の口腔機能管理の重要性について、昨年も医科歯科連携セミナーを通じて啓発活動を行ないました。ただ、病院で実際に周

「野山」 16年も先の話となると、厚生労働省の担当者もその頃には入れ替わっているでしょうから、実現への道のりは相当険しいと言わざるを得ませんね。

「鴨井」 昨年の選挙をみてわかるように、SNSは、TVや新聞、雑誌などのメディアやマスコミを超える影響力を持つようになっていきます。今年、これまでiDiとしてあまり積極的でなかったSNSを活用した情報発信を強化する必要があります。

「松本」 予算面でも、国民皆歯で小規模なプロジェクトを推進することが現実的でしょう。

「鴨井」 昨年、このように、SNSは、TVや新聞、雑誌などのメディアやマスコミを超える影響力を持つようになっていきます。今年、これまでiDiとしてあまり積極的でなかったSNSを活用した情報発信を強化する必要があります。

「吹野」 私が携わった獨協医科大学では学長が率先して歯科部門を強化して成功を収めました。このような事例を広く紹介することで、他の病院も関心を持つのではないのでしょうか。

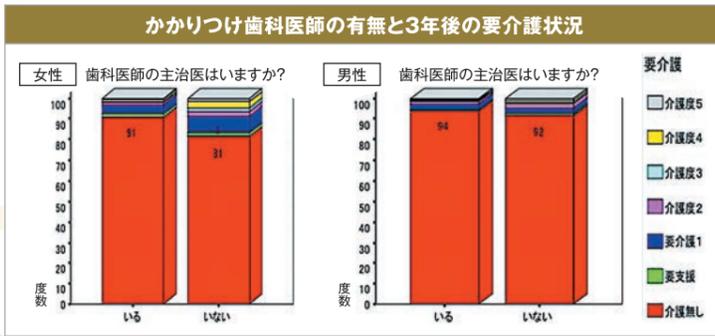
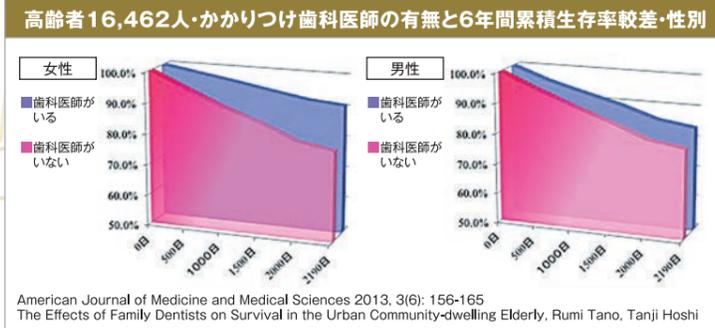
「野山」 「かかりつけ歯科医」や「口腔ケア」の重要性など、iDiとしてアピールすることは数多くありますので、やはり今年SNSに力を入れるべきですね。

「鴨井」 確かに成功事例を病院経営者に見せることがひとつの鍵です。たとえば、周術期等口腔機能管理を導入して術後合併症の発生率が減少した、あるいは患者満足度が向上したというデータを共有することで、導入のメリットを理解してもらえるはずです。

「松本」 それに加えて、iDiの認定やISMマークについても、SNSを通じて患者さんサイドにその意義をアピールし、患者さんの「この歯科医院で診療を受けたい」という意識を広めていくことを、さらに目指しましょう。

「吹野」 ひとつの方向性として、患者のメリットを強調する広報活動が挙げられます。患者自身が様々な口腔機能管理の重要性を理解し、病院にその実施を求めるようになれば、病院側の意識も変わるでしょう。

「松本」 おっしゃる通りです。こ



Tanji Hoshi 星 旦二 先生 × Mitsushige Matsumoto 松本 満茂 iDi専務理事

## なぜ「かかりつけ歯科医」のいる人は長寿なのか？ ～かかりつけ歯科医の役割とその背景～

iDiでは2013年の設立10周年に際して、厚生労働省の医系技官や東京都立大学の教授などを歴任された星旦二先生に基調講演をしていただきました。星先生は2001年より東京都多摩市において高齢者16,462人(有効回答約13,000人)を対象に調査を行ない、かかりつけ歯科医を持っている方は、かかりつけ内科医を持っている方よりも長寿であることを発表し、大きな反響を呼びました。iDiでは「かかりつけ歯科医」の重要性を広くアピールしたいと考えており、星先生に、かかりつけ歯科医の役割とその背景について幅広いお話をお伺いしました。

### かかりつけ歯科医を持っている方は長寿である

**松本** 本日は、かかりつけ歯科医と長寿の関係について、星旦二先生にお話を伺います。星先生はこれまでに数多くの研究を行ない、著書である「なぜ、かかりつけ歯科医」のいる人は長寿なのか？(ワニブックスPLUS新書)でも歯科医療と健康のつながりについて詳しく述べていらっしゃいます。はじめに、改めてその意義について教えていただけますか？

**星** 私の研究の出発点は、歯科医療と全身の健康、そして寿命の間にとどのような関連があるのかという点です。特に「かかりつけ歯科医」のいる人はなぜ長生きなのか？という問いは、多くのデータが示唆する通り、非常に重要なテーマです。

**松本** 2001年から多摩市での研究を始められたと伺いました。その背景を教えてくださいいただけますか？

**星** 私の研究の出発点は、歯科医療と全身の健康、そして寿命の間にとどのような関連があるのかという点です。特に「かかりつけ歯科医」のいる人はなぜ長生きなのか？という問いは、多くのデータが示唆する通り、非常に重要なテーマです。

**松本** その調査では、どのような結果が得られたのでしょうか？

**星** 調査の開始時点では、高齢者における歯科医療の利用状況や意識がまだ十分に広まっていなかった状況でした。しかし、かかりつけ歯科医を持つことが全身の健康維持や生活の質向上に直結するという仮説を

もとに、データを集めた結果、私たちの予測以上に明確な相関関係が示されたのです。

**松本** 具体的に教えてください。

**星** 1万6462人の高齢者の方々に追いかけて、調査開始から何日後に亡くなったかをデータ化しました。その結果、かかりつけ歯科医をお持ちの方

の生存率が、持っていない方に比べて高いことがわかりました。調査開始から6年後の時点で男性の生存率は83.4%、女性は91.0%です。かかりつけ歯科医を持っていないグループと比べて、男性で4.1ポイント、女性で11.3ポイントも高かったのです。また、介護を必要としない割合も、かかりつけ歯科医がいるの方が高い傾向にありました。

**松本** つまり「かかりつけ歯科医」を持っている方は長生きする」というエビデンスが得られたわけですね。

**星** その通りです。この結果は、私たちが想定していた以上に明確なものでした。

**松本** なぜ「かかりつけ歯科医」を持っている方は長生きする」といえるのでしょうか？

**星** やはり、かかりつけ歯科医を持つ人は、定期的な口腔衛生を受けているということと、それにより、歯周病や虫歯の進行を抑えるだけでなく、口内環境が改善され全身の健康維持や向上に寄与しているといえます。

### かかりつけ内科医を持っている方は早く亡くなる傾向がある

**松本** 星先生の著書では「かかりつけ歯科医」のいる人は長寿である一方、「かかりつけ内科医」のいる人は早く亡くなる傾向があるというショッキングな内容が書かれていました。

**星** 私たちの研究結果では、かかりつけ内科医がなく、かかりつけ内科医のみを持っている方は、健康寿命を延ばす効果を明確に示すことができませんでした。

これは非常に重要なポイントです。かかりつけ内科医がいる人は、糖尿病や高血圧といった慢性疾患を抱えている場合が多い。死亡率もそれに比例して高いというのがひとつ。また、頻繁にかかりつけ内科医師のもとに通院し、薬の多用やその副作用も健康を害することにつながったり、寿命に影響を与えてしまう可能性があります。

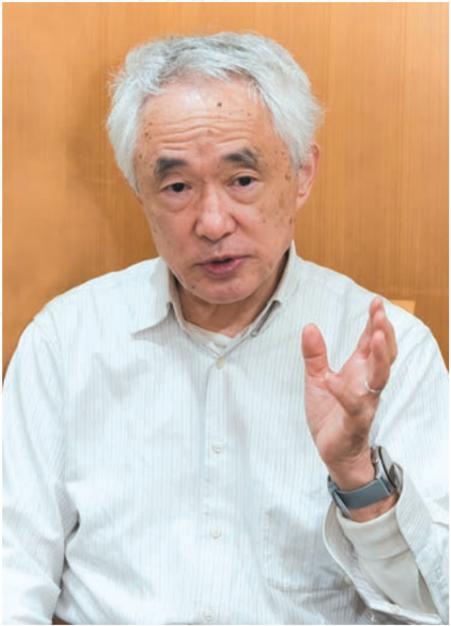
さらに、慢性疾患を抱える背景には、生活習慣の乱れや健康に対する意識の低さがある場合も多い。これも死亡率の高さに影響しているのです。

一方、かかりつけ歯科医については、そうした他の要因による影響を考慮しても、長寿であると確認できました。

これは約1万3000人の追跡調査結果ですので、分母を

**松本** 確かに、歯周病は動脈硬化や心血管疾患の原因となり得ます。また自分自身で噛めるという事は、適切な栄養摂取ができ、健康維持にもつながりますね。

追跡調査結果ですので、分母を



星 旦二 (ほし たんじ)

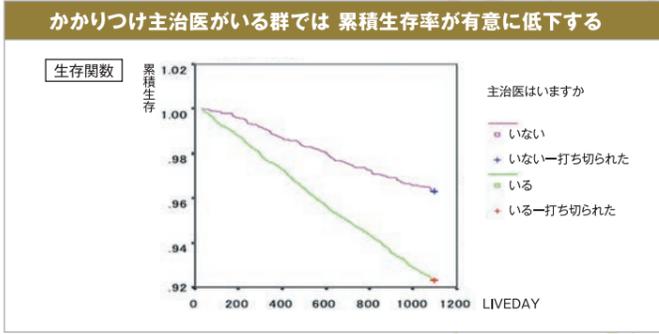
東京都立大学名誉教授 元・放送大学客員教授

1950年、福島県生まれ。福島県立医科大学を卒業し、竹田総合病院で臨床研修後に、東京大学で医学博士号を取得。東京都衛生局、厚生省国立公衆衛生院、厚生省大臣官房医系技官併任、ロンドン大学大学院留学を経て現職。日本健康教育学会理事、日本社会医学学会・編集委員長、厚生労働省「健康日本21」計画策定委員会委員を歴任。

研究テーマは生涯現役研究、健康規定要因に関する研究。生活習慣と健康に関する研究。専門は公衆衛生学、健康政策学、予防医学。

『ピンピンコロリの新常識』（主婦の友社）2018年  
『なぜ、「かかりつけ歯科医」のいる人は長寿なのか?』（ワニブックスPLUS新書）2012年

考えると統計学的にも間違いない事実としてとらえていいと思います。



**松本** さらに、学歴や収入が寿命に影響を与えるというデータも得られたそうですね。

**星** その通りです。学歴が収入に影響するのは残念ながらデータとして存在します。学歴が低いと収入も低くなりがちです。そして、結果として、そのような方々は喫煙率も高く、

全国規模の研究計画と未来への展望

**松本** 今後、全国規模での研究を進める計画があるとお聞きしました。具体的にはどのような内容ですか？

**星** 現在の多摩市を中心とした調査データを全国規模に拡大したいと考えています。数万人を対象に、5年から10年の追跡調査を実施し、地域差や社会背景を超えた普遍的なデータを収集することを目指したいところです。

全国的な調査を行なうこと

バランスの取れた食事を摂れていない。さらに定期的な健康診断を受けていないといった傾向があります。つまり、健康を維持するための知識や情報、リソースが不足しているわけです。この較差を埋めるための政策や啓発活動が求められますね。

もうひとつ重要な要素に収入が低いと、身長が低いということが挙げられました。収入が低い家庭で育つことで、幼少期の栄養不足が影響していると考えられます。そして、低身長の方は長寿でないケースが多いことが研究で示されています。これもエビデンス上ではっきりしています。

**松本** では、かかりつけ歯科医がいる人は、学歴や収入が高い傾向があるということですか？

**星** はい。かかりつけ歯科医がいる人は、高いヘルスリテラシーを持っています。この高いヘルスリテラシーは、高学歴

高収入により生じると考えられます。そしてそのような方々は、自分の健康を守るための行動を起こす能力が高い。健康志向行動と学歴は相関関係にあるということですね。

**松本** なるほど、高いヘルスリテラシーにより、定期的な歯科検診や歯石除去を受け、口腔内の健康を維持することができるといわけですね。

**星** そのような方々は、当然デンタルフロスや歯間ブラシを使用する割合も高いですし、日常的なセルフケアが行き届いています。また、定期的な歯科検診を訪れることで外出機会が増え、それが生活満足度の向上につながります。歯科医院は、歯が痛くなったら行く場所ではなく、日常の健康管理の拠点であると理解しています。

**松本** なるほど。口腔環境の維持は、全身の健康を守るための第一歩とわかっていてですね。

適した政策を提言することが重要です。

**松本** その研究によって、かかりつけ歯科医の持つ意義をさらに明確に示すことができそうですね。

**星** はい。ただし、億単位の費用がかかるでしょう。iDiさんにも協力いただき、国や関係各所にも働きかけていただきたいと思っています。かかりつけ歯科医のみを持っている方と、かかりつけ内科医だけを持っている方の2区分だけでも、歯科界や歯科業界にとって重要

歯科医療の予防効果とその広がり

**松本** 歯科医療における予防効果について、もう少し詳しくお話しいただけますか？

**星** 予防医療の重要性は非常に大きいです。たとえば、歯科検診を受けることで歯周病や虫歯の早期発見が可能になり、治療が短期間で済むこともあります。北欧諸国では予防医療が進んでおり、特にフィンランドやスウェーデンでは、18歳以下の歯科医療費が無料で、予防ケアが徹底されています。その結果、虫歯や歯周病の有病率が大幅に低下し、健康が維持され、医療費の削減にもつながっています。

**松本** 日本ではどのようにすればいいとお考えですか？

**星** やはり、口腔衛生の重要性をもっとアピールする必要があります。若い世代に対する歯科ケア教育の不足や、予防歯科



に対する投資の低さが挙げられます。これら課題に対処するために啓発活動が必要ですね。

それにより、高齢者だけでなく若い世代への健康意識が広がるのが期待されます。たとえば、学校教育において歯科医療や口腔衛生の重要性を取り入れることで、子どもの頃から健康習慣を形成できます。

また、さっきお話しした低学歴、低収入、低身長の方々は寿命が低いというデータはありますが、今から学歴を伸ばしたり、身長を高くするのは無理でも、制御可能な要因に注目していただくたい。かかりつけ歯科を持って、口内環境を維持して歯を残すことはできますから。

**松本** iDiとしても「かかりつけ歯科医がいる人は長寿である」というのは、今後も積極的にアピールしていきたいですし、精一杯動きたいと思っています。

**星** 是非、よろしくお願いいたします。

**松本** 最後に、歯科医療の未来について、どのような展望をお持ちでしょうか？

**星** 予防医療をさらに推進し、地域格差をなくすことが重要です。具体的には、歯科検診の受診率を向上させ、全国どこでも質の高い歯科医療が受けられる体制を整える必要があります。

また、高齢化が進む中で、認知症予防を含めた口腔衛生の重要性が高まっています。この分野での研究をさらに進め、日本の歯科医療が世界のモデルとなるよう努力していきたいと思っています。

**松本** より多くの人が手軽に高品質な歯科医療を受けられる環境を整えるには、ICT技術を活用した遠隔歯科医療の導入や、AIを活用した個別化ケアの推進も重要になってきま

**星** さらに、地域コミュニティでの歯科医療の役割を強化することも重要です。住民が互いに支え合いながら健康を維持できる環境を作るため、地域ごとの特性を活かしたアプローチを取り入れることが大切です。

**松本** 本日は貴重なお話をありがとうございました。かかりつけ歯科医の重要性とその影響を改めて学ぶことができました。今後ともよろしくお願いたします。

**星** こちらこそ、ありがとうございました。これからも歯科医療が健康寿命延伸に貢献できるよう努めていきたいと思っています。

3台のユニットを備えた明るい診療室。山川晃司氏と3名の歯科衛生士で多くの患者の歯科治療やメンテナンスに対応。口腔外バキュームを20年ほど導入するなど、常に高度な院内環境衛生を心掛けている。



「削らない」治療の一環として、エルビウムヤグレーザーと半導体レーザーも古くから導入。歯周病や虫歯の治療、根管治療などで積極的に使用し、治療範囲を最小限にとどめている。



毎年、5~6回はアメリカやヨーロッパに赴き、最新の歯科治療技術を学び続け、様々なディプロマを複数取得。海外での講演実績も多数ある。

また、口腔外科の時代から取り組んできたインプラントも積極的に行なっています。もちろん第一選択としています。もちろん知らずや埋伏歯の移植・再植をする。そのため、保険適用できる親知らずや埋伏歯の移植・再植を第一選択としています。もちろん

「削らない」治療の一環として、エルビウムヤグレーザーと半導体レーザーも古くから導入。歯周病や虫歯の治療、根管治療などで積極的に使用し、治療範囲を最小限にとどめている。

同院は今年で開業40年を迎える。開業当時の患者も40年歳を

「削らない」治療の一環として、エルビウムヤグレーザーと半導体レーザーも古くから導入。歯周病や虫歯の治療、根管治療などで積極的に使用し、治療範囲を最小限にとどめている。

桜並木商店街に位置し、初代院長が女性だったこともあり「チェリー歯科医院」と名付けられた同院。桜のイメージでピンク色のポップな外観となっている。

チェリー歯科医院  
神奈川県海老名市東柏ヶ谷1-6-12 ☎046-231-0080  
https://www.cherry-dental.com/clinic

交通事故の患者などハードな治療を行ってきた同氏にとっ

### 「抜かない」「削らない」治療を海外で学び、40年にわたって実践

「大学の口腔外科では、一般の歯科医院から難しい抜歯を依頼されることも多くありました。また、交通事故の患者さんの折れた歯は抜かざるを得ません。ですが、抜いたり削ったりした歯は二度と元に戻らない。何とか抜かないで済む方法を模索するようになり

「抜かない」「削らない」治療を海外で学び、40年にわたって実践

「本当は数学の教師になるつもりでした」  
そう語る山川晃司氏は、親戚に「先生と呼ばれる仕事なら教師より医師になりなさい」と勧められ、歯科医師の道を選んだ。

「週3日は芳賀赤十字病院、週4日は大学という生活でした。病院はとにかく交通事故の患者さんが多く、前歯が全部折れてし

「私が小学生の頃からお世話になっていた歯科医師の先生か

「私がチェリー歯科医院の3代目の経営者になりました。桜並木商店街という場所にあったこと

「子どもの多い時代でしたから、とにかく忙しかったですし、経営的には順調なスタートが切

## 大学の口腔外科から地域の歯科医院へと転身

iDi認定歯科医師インタビュー

# 「抜かない」「削らない」治療で40年にわたって地域の健康を守り続ける

チェリー歯科医院

## 山川 晃司

1985年に神奈川県海老名市の「チェリー歯科医院」を継承した山川晃司氏。以来40年にわたって地域に貢献し続けてきた同氏のモットーは、できるだけ「抜かない」「削らない」歯科治療である。また、保険適用の範囲で最大限の治療を行なうことで、できるだけ患者に金銭的負担をかけないようにとの想いを抱いている。チェリー先生として長年親しまれてきた同氏の活躍と信念に迫る。



南カリフォルニア大学 センチュリークラブ所属  
テキサス大学歯学部 ライトスピードインストラクター取得  
ADI国際歯科学会 アメリカ歯科協会  
神奈川県歯科医師会福祉共済部会 監事  
元海老名市歯科医師会会長

# iDi研修会のご案内

- 歯援診 口管強
- 在宅療養支援歯科診療(歯援診)並びに口腔管理体制強化加算(口管強)に関する研修会
- 外安全
- 歯科外来診療医療安全対策加算(外安全)に関する研修会
- 歯初診 外感染
- 歯初診と歯科外来診療感染対策加算(外感染)に関する研修会

2025 **5/18**日 会場 **御茶ノ水ソラシティ** 〒101-0062 東京都千代田区 神田駿河台 4-6  
**会場/オンライン開催**  
 本研修会は現地開催、及びオンライン配信のハイブリッドWEB方式で開催します。

<p>講師: <b>森戸 光彦</b> 鶴見大学 名誉教授</p> <p>①在宅療養支援歯科診療(歯援診)並びに口腔管理体制強化加算(口管強)に関する研修会</p> <p>10:00~12:00 (受付開始 9:30~)</p> <p>12:00~</p>	<p>講師: <b>福田 謙一</b> 東京歯科大学 口腔健康科学講座 教授</p> <p>②歯科外来診療医療安全対策加算(外安全)に関する研修会</p> <p>13:00~14:30 (外安全のみ受講 受付開始 12:30~)</p> <p>14:30~</p>	<p>講師: <b>泉福 英信</b> 日本大学 松戸歯学部 感染免疫学講座 教授</p> <p>③歯初診と歯科外来診療感染対策加算(外感染)に関する研修会</p> <p>14:50~16:20 (歯初診のみ受講 受付開始 14:30~)</p> <p>16:20~</p>
--	--	---

参加費用 (会場/ オンライン共)	歯援診/口管強	外安全のみ	歯初診/外感染のみ	外安全/歯初診/外感染
一般(会員以外)	30,000円	20,000円	20,000円	30,000円
iDi/ISM認定会員	5,000円	3,000円	3,000円	5,000円

※災害や講師急病等やむを得ない事情で中止となった場合、参加費の全額返還、もしくは次回開催にお振り替えさせていただきます。ただし中止によって生じた、旅費、宿泊費や届出の遅れによる逸失利益など、参加者各位の損害については補償できません。ご同意のうえお申し込みください。

好評につき 2025年も開催! **実践講習会** あなたは誤嚥性肺炎の予防に自信がありますか? 対象: 歯科医師・歯科衛生士

摂食嚥下機能を理解し、高齢者の口腔機能管理ができる歯科医師・歯科衛生士を養成します。

2025 **6/15**日 **事前講習及び相互実習**

●誤嚥性肺炎について  
 ●摂食嚥下リハビリテーションにおける歯科の役割  
 ●摂食嚥下障害患者と口腔ケア ●摂食嚥下障害患者に適合する口腔内装置  
 ●口腔ケアに難渋する症例 ●口腔ケア手技の実際(実習込み)  
 ●多職種連携で取り組む口腔ケア ●多職種連携の仕組み作り  
 ●口腔ケアアセスメントの重要性

講師: **松尾 浩一郎** (東京科学大学 地域・福祉口腔機能管理学分野教授) / **鴨田 勇司** (鴨田歯科クリニック 歯学部)

2025 **7/27**日 **介護施設にて実践演習**

●多職種連携とチーム医療における歯科の役割  
 ●施設患者への訓練 ●VE実習

会場: 介護施設「社会福祉法人白鳩会 特別養護老人ホーム さくらの里」(埼玉県川口市大字峯888-1)

先着20名 お申し込みはお早めに

時間(両日共に) 10:00~16:00 (9:30 受付開始)

受講料(2日間)  
 歯科医師 ¥60,000  
 歯科衛生士 ¥40,000

参加をご希望の方は、iDi歯科 <https://www.identali.or.jp/>

研修会についてのお問い合わせ **03-5842-5540**

お預かりした個人情報は、本研修会の運営並びにiDiから参加者への情報提供以外の目的には使用いたしません

On the Cover [今号の表紙写真]

日本の橋「上高地・河童橋」(長野県)

「河童橋」は長野県松本市の「上高地」を流れる梓川に架かるカラマツ製の吊橋で1891年の架橋とされる。初代の河童橋は跳ね橋だったが、1910年に吊り橋となり、その後数回架け替えられ、現在の河童橋は1997年製の5代目となる。全長約37m、幅3.1mで標高約1,500mに位置しており、橋上からは標高3,190mで国内3位の高峰・奥穂高岳をはじめとする穂高連峰の山々や、穂高登山の出発点としても知られる瀧沢カールなどの絶景を望むことができる。

ライダー写真家はじめ/PKTA

iDi info 2025冬号

企画・発行: 特定非営利活動法人 歯科医療情報推進機構  
 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目24-17ネクストビル403

編集: 庄司信晴 (PAL)・松井英樹 (PAL)  
 撮影: 小林伸  
 デザイン: 上野はじめ

Copyright © 2025 iDi All Rights Reserved.  
 ●本紙掲載記事の無断転載を禁じます。

# iDi 歯科医療情報推進機構とは?

歯科医療の安全の確保と質の向上を目指し、国民の健康と福祉に寄与することを目的として2005年に設立された、歯科医院を審査・認証する、日本初となる「第三者評価機関」です。

理念	目的
<p>患者さんから「私にとって、かけがえのない歯医者さん」と呼んでもらえる歯科医院をめざして</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●評価基準に基づき第三者機関として歯科医院の機能評価を公正に行なう。</li> <li>●機能評価において一定の水準を満たしていると評価・認定された歯科医院を「患者さんに選ばれる歯科医院」として情報発信する。</li> <li>●安心・安全で適切な歯科医療情報を広く国民に提供する。</li> <li>●歯科医院は、第三者に評価されることによって機能や診療、患者サービスの質を客観的に把握でき、従業員の自覚と意欲のさらなる向上を図ってもらう。</li> </ul>

iDi認証マーク	ISM(インプラントセーフティーマーク)
<p>診療内容 Examination</p> <p>01</p> <p>02 人的環境 Human Environment</p> <p>03 オフィス環境 Office Environment</p> <p>04 運営環境 Administration Environment</p> <p>05 管理環境 Management Environment</p> <p>06 改善環境 Improvement Environment</p> <p>「iDi認証マーク」は、安心・安全な歯科医療機関として広く国民に訴求するための標準です。</p>	<p>医療安全管理基準</p> <p>01</p> <p>02 感染対策管理基準</p> <p>03 患者中心の治療基準</p> <p>04 診療の質基準</p> <p>05 総合的マネジメント基準</p> <p>「インプラントセーフティーマーク」は、安心・安全なインプラント治療を受けられる歯科医療機関として広く国民に訴求するための標準です。</p>

法人概要 **iDi Institute of Dental Information** 特定非営利活動法人 **歯科医療情報推進機構**

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目24-17ネクストビル403 理事長 鴨井久一 日本歯科大学名誉教授

<https://www.identali.or.jp> TEL 03-5842-5540 FAX 03-5842-5541 設立:2005年3月10日

「歯援診」「口管強」「外安全」「歯初診」「外感染」に関する研修会を開催いたしました。

2024年11月24日(日)、東京・御茶ノ水ソラシティにおきましてiDi研修会を現地とオンライン配信のハイブリッドで開催しました。オンラインということもあり、全国の多くの方々に受講いただきました。iDiでは、2024年(令和6年)診療報酬改定に対応した新しい「口管強」「外安全」「外感染」に加えて、引き続き「歯初診」「歯援診」を含めたすべての施設基準に対応した研修会を実施してまいります。是非、ご参加ください。

<p>【歯援診・口管強】 「なぜ今訪問診療なのか?」「高齢者の特性」「口腔機能の管理」「小児の特性」「口腔疾患の重症化予防」等 講師: 森戸 光彦 鶴見大学名誉教授</p>	<p>【外安全】 「医療事故に対する対策と対応」「偶発症に対する緊急時の対応」等 講師: 福田 謙一 東京歯科大学口腔健康科学講座 教授</p>	<p>【歯初診・外感染】 「院内感染対策が歯科医療に必要となった背景」「院内感染における基礎知識」「歯科医療における院内感染対策」等 講師: 泉福 英信 日本大学松戸歯学部 感染免疫学講座 教授</p>
--	--	---

# nanozilla

ナノ・ジューラ

これからの除菌作業は  
もっとカンタンに



銀イオン  
除菌液付き

Ag<sup>+</sup>

抗  
ウイルス

除菌

抗菌



噴射モードの場合



噴霧モードの場合



ドアノブ ユニット 白衣 など  
接触頻度の高い部分を中心に  
ワンポイント除菌&抗菌



待合室 診察室 トイレ など  
置いておくだけで1部屋2~3時間  
でミストが隅々まで行きわたる

99.9%<sup>※1</sup>  
除菌

24時間  
抗菌

防カビ&  
消臭

素材を傷めない

成分臭ゼロ

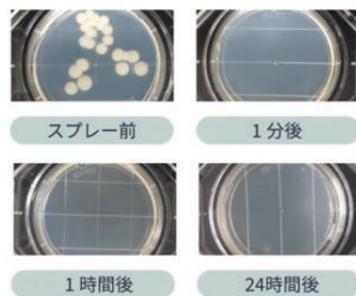
安全性検証試験済み

付属の専用除菌液は銀イオンを主成分として作られており、ナノ・ジューラと組み合わせることで効果を発揮します。細菌やウイルスに対し、99.9%<sup>(※1)</sup>以上の高い除菌力を1日1回の噴霧で24時間持続するので作業の簡素化も実現します。

※全ての菌・ウイルスに効果があるわけではありません

※1 本結果は一定の条件下で行われた試験結果であり、使用状況により効果が異なる場合がございます。

nanozilla 専用液の持続性



Ag<sup>+</sup>



nanozilla スターターキット

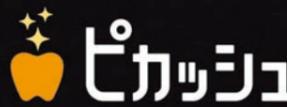
専用銀イオン除菌液5L付き 24,200円(税込)

WEBから購入できます  
詳しくはこちら ▶▶▶▶

nanozilla



〒869-1102  
熊本県菊池郡菊陽町原水2849-1  
商品に関するお問合せ: 096-342-1081



公式ホームページ: <https://pikasshu.jp/>

# ジーシー昭和薬品は 歯科用局所麻酔薬に関する情報を 提供しています。

## ORA DENTAL TOPICS

- No.33** 歯科用アルチカイン製剤の医師主導治験を終えて  
岡山大学病院 歯科麻酔科部門 准教授 樋口 仁先生
- No.32** 歯科局所麻酔剤の新たな展開  
—アルチカイン(Articaine)製剤の有用性—  
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯科麻酔・特別支援歯学分野 教授 宮脇 卓也先生
- No.31** 急性局所麻酔薬中毒を俯瞰する  
新潟大学大学院 歯科麻酔学分野 教授 瀬尾 憲司先生
- No.30** 歯科処置中に局所麻酔をしたのに、  
患者さんが、途中で痛みを感じて我慢できない  
～局所麻酔薬が効かない理由と対応策～  
長崎大学生命医科学域 医療科学専攻 歯科麻酔学 教授 鮎瀬 卓郎先生
- No.29** 歯科用局所麻酔薬の種類と使い分け  
昭和大学歯学部 全身管理歯科学講座 歯科麻酔科学部門 教授 飯島 毅彦先生
- No.28** 亜酸化窒素(笑気)吸入鎮静法  
北海道大学大学院歯学研究院 口腔病態学分野 歯科麻酔学教室 教授 藤澤 俊明先生
- No.27** 循環系合併症を有する患者の歯科治療  
徳島大学大学院 医歯薬学域 歯科麻酔科学分野 教授 北畑 洋先生
- No.26** 小児患者の緊急対応  
日本大学 松戸歯学部 歯科麻酔学講座 准教授 山口 秀紀先生
- No.25** 伝達麻酔なんて怖くない!  
日本歯科大学生命歯学部 歯科麻酔学講座 教授 砂田 勝久先生
- No.24** 世界の歯科局所麻酔事情  
東京歯科大学 歯科麻酔学講座 教授 一戸 達也先生
- No.23** アドレナリン含有リドカイン塩酸塩製剤の  
併用注意薬を服用する患者への対処  
松本歯科大学 歯科麻酔学講座 教授 澁谷 徹先生
- No.22** 抗血栓薬服薬患者の歯科診療室における  
知的局所麻酔管理  
北海道医療大学歯学部 生体機能・病態学系歯科麻酔科学分野  
工藤 勝先生 大橋 華子先生 三浦 美英先生
- No.21** 局所麻酔に起因するトラブルの対処法  
東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科 麻酔・生体管理学分野 教授 深山 治久先生
- No.20** 歯科治療時の疼痛管理と術後鎮痛  
日本歯科大学 新潟生命歯学部 歯科麻酔学講座 教授 佐野 公人先生
- No.19** 糖尿病と歯科治療  
埼玉医科大学 医学部 臨床医学部門麻酔科 教授 長坂 浩先生
- No.18** 呼吸器疾患を有する患者への対応  
福岡歯科大学 診断・全身管理学講座 麻酔管理学分野 教授 谷口 省吾先生
- No.17** 高齢者に対する歯科用局所麻酔剤の注意点  
神奈川歯科大学 生体管理医学講座 麻酔科学 教授 吉田 和市先生  
准教授 有坂 博史先生
- No.16** 妊婦・授乳婦への歯科局所麻酔薬投与について  
愛知学院大学 歯学部 麻酔学講座 金澤 真悠子先生 原田 純先生
- No.15** 局所麻酔の合併症～びらんと潰瘍  
鶴見大学 歯学部 歯科麻酔学教室 深山 治久先生
- No.14** 「私は麻酔の注射でアレルギーが出たことがあります…」と、患者が言った。さあ、どうしよう。  
東京歯科大学 歯科麻酔学講座 一戸 達也先生
- No.13** 歯科用リドカインカートリッジに含まれる添加剤について  
神奈川歯科大学 麻酔学教室 教授 吉田 和市先生 講師 有坂 博史先生
- No.12** 合併症を有する患者への対応part.2  
日本大学 松戸歯学部 歯科麻酔学教室 教授 渋谷 敏先生
- No.11** 合併症を有する患者への対応part.1  
日本大学 松戸歯学部 歯科麻酔学教室 教授 渋谷 敏先生
- No.10** 患者急変時何をすべきか、  
歯科診療室における初期救急!  
日本歯科大学 新潟歯学部 歯科麻酔学講座 教授  
附属病院 歯科麻酔科長 附属病院 障害者歯科センター長 佐野 公人先生
- No.09** 小児歯科医療現場での危機管理  
松本子ども歯科クリニック 院長(福岡県前原市)  
九州歯科大学 臨床助教授 松本 敏秀先生
- No.08** 小児に対する歯科局所麻酔について考える  
日本大学 歯学部 歯科麻酔学教室 見崎 徹先生
- No.07** さらに安全な局所麻酔薬を求めて  
日本大学 松戸歯学部 歯科麻酔学教室 教授 渋谷 敏先生
- No.06** 痛くない局所麻酔  
日本歯科大学 歯学部 歯科麻酔学講座 助教授  
附属病院 多目的診療科長 高橋 誠治先生
- No.05** 局所麻酔による全身的偶発症～  
その予防と処置  
東京女子医科大学 歯科口腔外科 教授 扇内 秀樹先生
- No.04** 局所麻酔による全身的偶発症  
保土ヶ谷歯科医師会 伊藤 洋一先生 金子 守男先生
- No.03** 見直される局所麻酔と将来展望  
日本歯科大学 歯学部 歯科麻酔学教室 高橋 誠治先生
- No.02** 臨床に役立つ局所麻酔の話  
鶴見大学 歯学部 歯科麻酔学教室 野口 いづみ先生
- No.01** 保存治療における注射部位と  
オーラ注の使用について  
日本大学 歯学部 保存学教室 歯内療法学講座 齋藤 毅先生 塩野 真先生  
昭和大学 歯学部 第一口腔外科学教室 道 健一先生 松井 義郎先生

資料請求先

株式会社 ジーシー昭和薬品

TEL: 0120-648-914

(受付時間)9:00~17:30(土・日・祝日・弊社休日を除く)

### 歯科用局所麻酔剤

劇薬、処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

## オーラ®注歯科用カートリッジ 1.0mL・1.8mL

リドカイン塩酸塩・アドレナリン酒石酸水素塩注射剤

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元

株式会社 ジーシー昭和薬品

東京都板橋区通沼町76番1号

